

## 「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2015年7月27日

7月27日（月）に、がん進展制御研究所4階会議室において、自然免疫とがんの研究領域で国際的に活躍するオーストラリア Monash 大学の **Brendan Jenkins** 博士を招いて、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。Jenkins 博士は、当研究所との「平成27年度特定共同研究」に採択されており、国際共同研究を推進しています。セミナーでは、胃癌細胞における **Toll-like receptor (TLR2)** や、ASC を介した自然免疫反応が、腫瘍原性の維持に重要であることをはじめ、**TLR2** 依存な誘導因子の阻害による、胃癌の予防・治療の可能性など、最新の知見について講演して頂きました。セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約40名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。





Uncovering the role of pattern recognition receptors in the pathogenesis of gastric cancer

Speaker :

Monash University

Dr. Brendan Jenkins

日時：平成27年7月27日(月) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

ヒトの胃がんでは、Stat3活性化を伴って、自然免疫受容体、TLR2の発現上昇が認められます。Jenkins博士らは、gp130変異マウス(Stat3活性化マウス)でTLR2を欠損させると、炎症を軽減せずに腫瘍形成が抑制されることを観察し、発がんにおける炎症非依存的な自然免疫の役割について明らかにしました。(Cancer Cell 2012, Oncogene 2014)

Jenkins博士は、共同研究拠点事業の国際共同研究のために来訪される際に、セミナーをお願いしました。皆様奮ってご参加下さい。

連絡先：大島（がん進展制御研究所・腫瘍遺伝学研究分野 内線6760）